

「過去の観測記録にこだわらず、根底から見直しを」 (気象庁)

「喉元すぎれば、熱さ忘れる」わけにはいかない！！

2018年6月28日～7月8日の長雨によって引き起こされた西日本豪雨、災害級といわれた猛暑、過去最多の29個の台風の発生などを受けて、気象庁は「これまでの観測記録にこだわってはならない。何処でも起こりうる。

これからのインフラ整備は過去のデータにとらわれず、「根底から見直さねばならない」とコメントを出しました。昨年(2019年)の台風・豪雨は鴨川も他人事でなくなりました。

台風15号(9/8~9)

強い勢力を維持のまま、東京湾を北上し、千葉市付近に上陸、関東地方を北東に進んだ。千葉市で最大瞬間風速57.5m観測した。鴨川市では最大瞬間風速35.6m観測史上1位を記録し、大山、江見地域は多数の倒木、電柱の倒壊により最長2週間にわたる停電が発生。

台風19号(10/12~13)

15号より大型で強い勢力を維持したまま、伊豆半島に上陸、関東地方を通過、東北地方の東海上に抜けた。大雨特別警報を静岡・関東・東北の1都13県で発表。1日あたり神奈川県箱根町942.5mmを記録。12地点で500mmを超え、統計以来の極値を更新(15号より西のコースを通ったので千葉県の被害は少なかった)

豪雨(10/25)

台風21号が温帯低気圧に変わり、上空の寒気の影響を受け、次々と強い雨雲が発生し、東海・関東・東北太平洋側の広範囲に記録的な大雨をもたらした。鴨川市は1時間あたり85.5mmを記録し3時間・6時間までは観測史上1位だった。

1日あたり246.5mm、短時間の集中豪雨であった。NHKのニュースで「午前10時43分、加茂川と曾呂川の1部が溢れ始めているとして流域に住む452世帯926人に避難指示が出された」と報道された。11:54 加茂川河口が4mの氾濫危険水位超過(4.36m氾濫水位)

県は12月25日に県内8河川の「洪水浸水想定図」を公表

これまでの30年~50年に1度という想定を1000年に1度の豪雨に見直しをしました。

今年の5月までに、加茂川を含む17河川を公表する予定。

写真：金山川

竹平地区の坂場橋手前から打墨地区を見る



10月25日撮影



11月5日撮影

県は、膨大な盛土、調節池など未来永劫管理し続けることになる建設予定地に対し、「専門家が『気象危機』とまで言っている昨今の気象状況に対して、緊急事態だとい

う危機感を持たねばいけません。林地開発行為等の適正化条例第16条(緊急措置命令)を適用し、審査基準を見直すべきです。

私たちの活動は皆さまからの募金で成り立っております。引き続きカンパ、ご支援、ご協力をお願い致します。

鴨川の山と川と海を守る会 代表 勝又國江 <振込先> ゆうちょう銀行 00240-2-105182 鴨川つどいの会(鴨川の山と川と海を守る会)

http://mamorutsudo.net [連絡先] E-Mail : kamogawa.mamoru@gmail.com / TEL : 080-2333-1804 (今西)

★フェイスブック <https://www.facebook.com/kamogawa.mamoru/>